

五所川原市の市章が決まりました

7月1日、市町村合併に伴う新市章が制定されました。

市では新市章を決めるにあたり、一般公募したところ、県内外から266点の作品が応募されました。応募された作品は、10人の有識者で構成される市章選定委員会（渡邊龍三委員長）で2回の審査を経て、名古屋市在住自営業・浅井哲郎さんの作品が最もふさわしいと決定されました。

成田市長は、一目見るなり「大変気に入りました。躍動感があふれて親しみやすいデザインです」と話していました。

新市章は、市旗、市職員き章、封筒、市広報紙などに広く使用されます。



市章の意味

ごしょがわらのGをモチーフにし、左の青色は、日本海・十三湖・岩木川の水を、右の緑色は津軽平野の大地の恵みを、そして赤は、りんごと太陽をそれぞれ象徴し、豊かな自然を背景に生き生きと未来に躍動する姿をイメージしています。

目次

奥津軽虫と火まつり……2～3
 新教育長決まる……4
 五所川原世界新築大会……5
 みんな集まれ!消防広場……6
 子ども達の文化交流……7
 お知らせ……8～11
 ヘルス・インフォメーション……12

今月の市民

人口/64,320人(-36)
 男/30,277人(-27)
 女/34,043人(-9)
 世帯数/24,213世帯(±0)
 6月30日現在(前月比)

今回の受賞の喜びを浅井さんは、「青森の友人に誘われて訪れた時を思い出してデザインしました。選ばれて大変うれしい。光栄に思っています。できれば五所川原市に行ってお礼を述べたい」と語ってくれました。

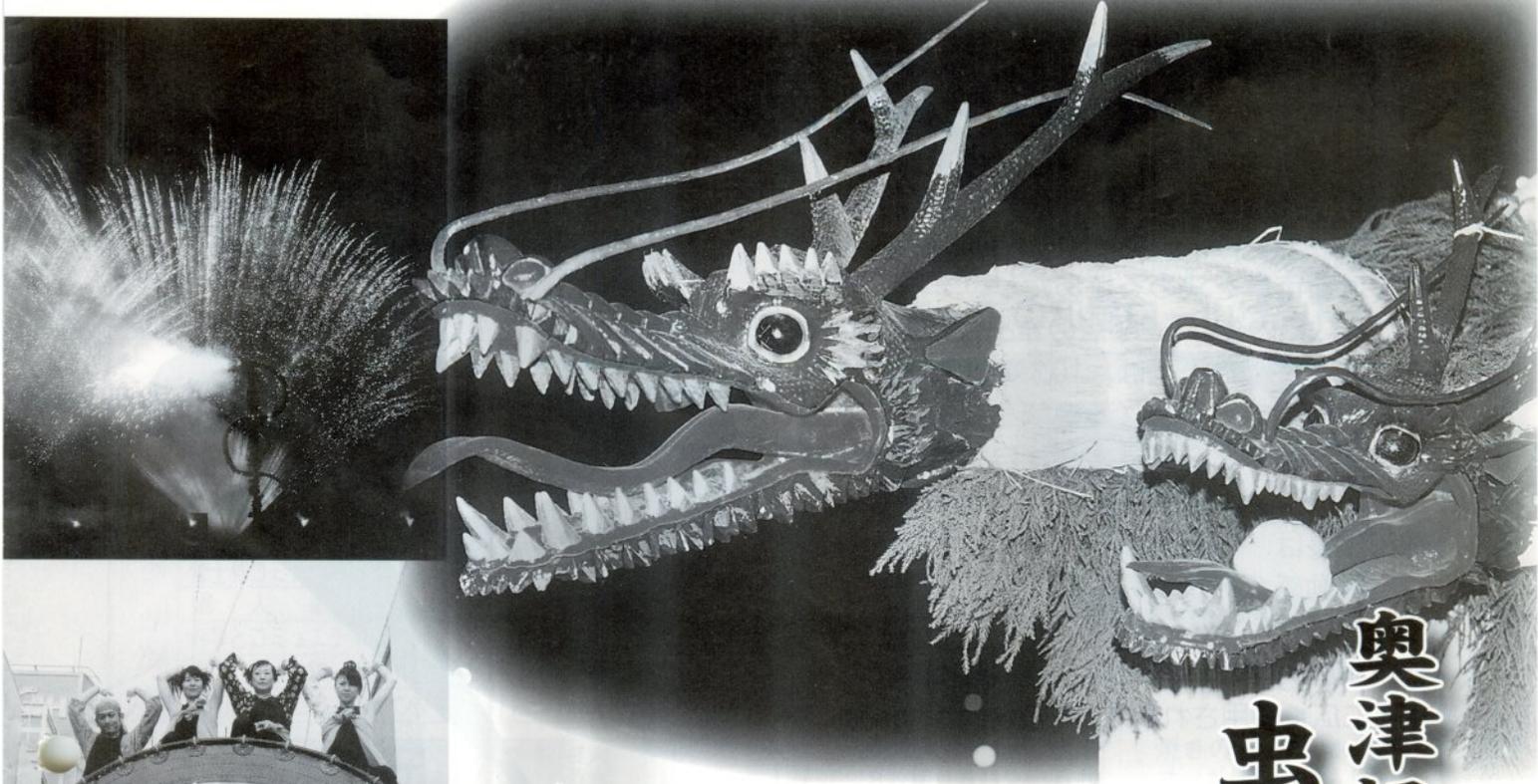


広報

ごしょがわら

2005
7 15

No. 7



奥津軽

虫と火まつり

虫おくりの由来

神

話によれば、今から二千年より以前、大國主命が田植えをし

た際、隣近所の人達がたくさん手伝いに来てくれたおかげで早く植え終えることができ、そのお礼として命は牛肉など様々なごちそうを皆にしたものであるが、それを聞き知った大歳神(穀物の守護神)は「農業に最も大切な家畜をつぶして食うとは何事だ」と怒り、罰を与えようと神通力を使って一晩のうちに全ての田に虫をつけてしまった。命は大歳神の怒りにふれたことに恐縮してひたすら謝罪し、許されて虫除けのお札をもらい、田の水口にこれを立てて虫を退散させた。これが「虫おくり」の行事の始まりであるという。

また、大歳神のおかげで殺され食べられることがなくなった牛や馬は大いに喜んで踊り(荒馬踊り)歩き、安心してよく働くようになったと伝えられている。



虫おくりを御覧になる津軽華子さまと

五

所川原をはじめ津軽地方の「虫おくり」は、藩政時代から、病虫害を防ぎ五穀豊稔を祈願する田植え後の「早苗ぶり」行事として広く行われてきました。

その起りには、今から二百数十年前の元禄時代、この地方にイナゴの大群が押し寄せて稲作が全滅したことから、その対策に頭を悩ませた末、大きな木彫の龍型の頭に稲わらで編んだ胴体の「虫」を作り、村の若者たちがこれをおかいて賑やかな囃子とともに村中を練り歩き、村はずれ一番高い木の枝に「虫」をかけ、五穀豊稔、病虫害や悪疫の退散を祈願したものとされています。現在では五所川原近郊の農村地域にその名残りをとどめるに過ぎません。

いく体もの虫が合同で運行される今日の「奥津軽虫と火まつり」は、昭和39年に津軽華子さまが御成婚報告のため種里八幡宮をお参りされ、次いで当市を訪問された際、慶祝の意を込めて御覧にいたれたのが始まりです。当初トラックやリヤカーに乗せて運行した「虫」は次第に大きくなり、昭和63年には長さ百メートルに達する世界一の「大虫様」が登場しました。



世界一の「大虫様」



当時の運行の様子



金木の荒馬踊り



相内の太刀振り



新市となり初の虫と火まつり

金木町・相内も参加

六月二十六日、今年も五穀豊穡を天に祈る「奥津軽虫と火まつり」が開催され、市内各地から集まった龍頭蛇体の「虫」を乗せた十一台の山車、金木の荒馬踊り、相内の太刀振りなどが旧ロータリーから岩木川河川敷までを練り歩きました。

また、火まつりでは、揃いの白衣に身を包んだ若者達が松明や御神輿をかつき、沿道の観客から大きな拍手を受けていました。

虫や松明が到着すると、岩木川河川敷では二千四百発の花火とともに、二体の巨大な「虫」に点火し昇天、夜の空を彩りました。



教育長に

高松隆三氏



六月二十三日、市教育委員会は合併後の暫定委員の任期満了に伴う組織会を開き教育委員長に阿部育也氏、同職務代理者に木下巽氏、教育長に高松隆三氏を選任しました。

旧市浦村の総務課長を経て首長を四期務め、今度は新市の教育行政に携わる高松新教育長に抱負をうかがいました。

「五十年くらい前に教育委員会にいた経験があるが、教育環境は様変わりしている。不登校、学力低下など教育現場の抱える問題は多い。一から勉強し直したいと思っています。次代を担う子どもたちのために何が必要なのか関係者と話し合っって進めていきたい。子どもをたくましく成長させたい」と意欲を見せていました。

青年海外協力隊員

五一中・工藤先生 パナマへ旅立つ



志望動機を「人のために役立ちたい。見識を広げて自らを成長させたい」と話す工藤さん(28歳)。2007年3月帰国予定。

3カ月の派遣研修(主にスペイン語)を終え、青年海外協力隊員として中米のパナマへの赴任を一週間後に控えた五所川原第一中学校の数学教諭・工藤宏之さんが七月五日、成田市長を表彰訪問しました。隊員活動として中等学校(13〜18歳)の生徒と教師に数学を指導する工藤さんへ市長は、「体調に十分留意し、現地の皆さんへ協力されるとともに、日本の良さを伝えてください」と激励しました。工藤さんは「国情の違いがあり、パナマでは教具が不足しています。それでも、子ども達の学びたいという気持ちは世界中変わりがないと信じ、精一杯活動していきます。そしてその経験を帰国してから子ども達に伝え還元したい」と抱負を語っていました。

立佞武多札幌市へ

市観光キャンペーン

市では、観光キャンペーン用の8メートルの立佞武多を製作し、六月二十五日と二十六日の二日間札幌市のJ.R札幌駅前前で展示しPRしました。鬼退治と名づけられた立佞武多は、「羅生門」をテーマにしていて、鬼に迫る迫力の渡辺綱の武者姿に圧倒されます。

担当者は、りんごジュースやパンフレットを配りながら集まった観客に「ぜひ五所川原に足を運んで」と盛んにPRしていました。

この立佞武多は、今年の夏祭りに「立佞武多の館」主催で出陣します。皆さん楽しみにしていてください。



今年の夏まつりの主役「炎」 書き割り 迫力ある表情に...



今年の夏、出陣する立佞武多「炎」(ほむら)の面の書き割りが六月三十日、立佞武多の館で行われ、製作者の鶴谷昭法さんが力強く筆を運び面に魂を入れました。

高さ3.3m・幅1.8mの面に鶴谷さんは、鼻から初め最後は目に墨を入れ、だんだんと力強い宮毘羅(くびら)の表情が現れました。

終わったあとの感想を聞くと、「緊張しました。前日は気持ちが悪く揺れていましたが、次第に思うように描けました。今後は、色付けするのが楽しみです。あ・うんの駒犬を作った時よりも迫力があると思う」と満足そうに話してくれました。

この立佞武多を組立て皆さんが見られるようになるのは今月の二十日頃だと言うことです。大変まちどおしいですね。

今年で二回目 世界新窯大会

陶芸家の創作技術一般公開

2005五所川原世界新窯大会が七月一日から津軽金山焼会場に行われ、世界8カ国16人の陶芸家の創作活動を目の前にした陶芸ファンら来場者で賑わっています。

んは、「五所川原、そして津軽の人々が大好きです。また来られたことをうれしく思います」と話しながら自身の作品(花瓶)を市長に手渡しました。

2002年、2004年と今回が三回目の開催で金山は世界的にも新窯の研修地として知られるようになりました。

それを受けた市長は、「マロさんの作品は大好きです。今後とも精進してよい作品を作り続けてください」と激励しました。また、松宮さんは、「大会は、

七月八日には松宮亮二実行委員長と参加者十一名が市役所を訪れ成田市長に表敬訪問しました。同大会に毎年参加しているギリシャのマロ・ケラシオツテさ

今月三十一日まで開催しているので興味のある方は津軽金山焼まで足を運んでほしい」と話しています。



またたく間に作品を仕上げる須恵器の研究者として知られるパクピョンタクさん(韓国)

戸籍電算システム

迅速に！便利に！



市長から証明書を受け取る七戸さん

六月二十七日、市役所市民課前で戸籍電算システムの稼働式が行われ、戸籍関連証明書のコンピュータによる発行が始まりました。電算化で証明書の発行が時間短縮され、また情報の一元管理により本庁・総合支所・支所いずれの窓口でも発行が可能となりました。

式ではテープカットの後、成田市長がコンピュータ端末を操作して七戸奉文さん(姥范)へ証明書を発行し、七戸さんは「思いつきになります。これからは住民サービスの向上を期待しています」と話していました。

いろいろなことを学びたい

生涯学習教室開講

金木地区の高齢者のための生涯学習教室「ひばの樹大学」が六月二十七日開講、会場となった金木公民館に六十五人の受講生が出席しました。開講式では、受講生代表の福山初枝さんが「いろいろなことを学び社会に貢献できればいいと思います」と抱負を述べました。教室は金木地区では初めてで、来年二月まで講座とグラウンドゴルフ等九つのクラブ活動で知識や教養、親睦を深めます。

また、五所川原地区の高齢者教室「北辰大学」は五月十八日、中央公民館で開講し、二百四十二人が受講しました。市浦地区の高齢者教室「寿大学」は八月に開講する予定です。



きれいな海になったわ

海岸クリーン作戦



七月八日、本格的な観光シーズンを迎えて市浦地区の脇元、磯松十三で海岸に漂着したごみを拾う海岸清掃が行われ、PTA、子ども会、漁協組合員等の団体から百二十七人が参加しました。

市浦地区の海岸はごみや木片が漂着し、砂浜はごみの山となり、遠く韓国からと思われるごみや、冷蔵庫なども流れ着くこともあります。この日のごみは軽トラック八台にも及び参加者を驚かせていました。

子ども会から参加している相坂智和子さんは「マナーを守って不法に捨てなければ流れてこないのに。海はきれいになりたいです」と話していました。

ちびっこ元気いっぱい

第10回 みんな集まれ！ 消防広場

五所川原市消防団（前田清勝団長）では七月三日、日頃の活動を広く市民に知ってもらおうと、青森銀行エルの街支店駐車場で「みんな集まれ！消防広場」を開催し、大勢の親子連れで賑わいました。

会場にはたくさんの救急や消防車両が並び、子ども達が救急車の中を見学したり、はしご車に搭乗して目を丸くしていました。また、女性消防団員が演じる紙芝居に夢中になり、応急救護の方法を学習し、煙ハウスや放水訓練を体験するなど、親子で楽しく学びながら消防や救急活動について認識を高めました。



ロープを渡るちびっこレスキュー



的をねらって放水訓練



はしご車がグイーンと伸びて大空へ... なんとか脱出



わたくし広報担当もポンペを背負い煙体験ハウスへ... なんとか脱出



紙芝居「森の消防団」

花菖蒲せせらぎまつり

市民の目を楽しませる

ごしよがわら花菖蒲せせらぎまつり（富士見住民協議会主催）が七月八日から十日までの三日間、菊ヶ丘運動公園で開催され、市民や親子連れで賑わいました。

初日の開会式では、さくら保育園児の鼓笛隊演奏の後、西北五のグラウンドゴルフ大会が催され、終始プレーの歓声が会場内に響いていました。

恒例になった花菖蒲の写生大会では、近くの南小学校の児童がきれいに咲き誇った花菖蒲の前に陣取り、真っ白な画用紙にクレヨンで一生懸命描いていました。

このほか、フリーマーケット、カラオケ大会なども行われ訪れた人々は、花菖蒲の前で記念写真を撮っていました。



ホットな交流 友情は海峡を越えて

六月三十日、北海道上ノ国町の小学校六校の五年生六十九人が、市浦小学校を訪れ五年生二十三人と交流しました。

上ノ国町と旧市浦村は中世の安東がとりもつ歴史的な縁で友好町村を結び交流を深めてきました。九月には市浦小学校の児童が上ノ国町を訪れる予定です。両校は合併後も交流を続けることを約束していました。

市浦小学校五年生の相川賢太君が「市浦の歴史や文化を学んでいってください」と歓迎の言葉を述べ、上ノ国小の野坂浩亮

君が「市浦の歴史を学んだり、しじみ採りを楽しみたいと思います」とあいさつしました。

その後、津軽弁のクイズや市浦の歴史、合併経過などについて紹介がありました。しじみの貝殻を使ったフレームを作る頃には和気あいあいとした雰囲気になり笑顔があふれていました。



フレーム作りは意外と簡単!!
ドッジボールでは、歓声も上がって。



夕食はカレーとしじみ汁
ゲーム後はなんともおいしい



木村 絵里那さん(市浦小)
この日を楽しみに待っていました。



齊藤 詩織さん(市浦小)
しじみの貝殻のフレームは簡単だった。
ゲームの交流が楽しみです。

「じじみの森」を「ふれあいの場」に 「遊々の森」で調印式

森を作り、山を守ることが湖を守りおいしいしじみを育てることが出来る。この考えをもとに十三漁協は昨年五月十三湖に

注ぐ相内川の上流にある相内山にクリ、コナラ等の苗木約二千八百本を植え「しじみの森」と命名しました。



七月六日、子どもたちが「しじみの森」で育樹体験や自然観察の場として活用できるように、津軽森林管理署金木支署と十三漁協との間で調印が行われました。調印は雨が降りしきる中「しじみの森」入り口で行われ関係者約百八十人が見守りました。工藤伍郎組合長と岡崎孝次支署長が署名、押印し契約が成立しました。その後「しじみの森」入り口にコナラの木などを約十本記念植樹しました。

善意の花かけ



- ◎社会福祉協議会へ
 - 長谷川典子(つがる市木造柴田南内海四五) 〓五万円。
 - エルム文化センター長谷川典子シャノン教室生徒一同 〓三万七千円(チャリティーシヤンソンコンサート益金)。
- ◎五所川原市へ
 - 五所川原市建築組合(長内秀五郎組合長) 〓二万円。
 - 青森県板金工業組合青年部会西北五支部(山田真一支部長) 〓寄贈(長者森平和公園管理棟屋根の葺き替え)。

7月 下のお知らせ

ご利用ください

交通遺児の育成制度
 独立行政法人 自動車事故対策機構
 青森支所 TEL: 017(26)0551

交通遺児に対する「育成資金貸付制度」や重度後遺障害者に対する「介護料支給制度」があります。詳しくは当機構青森支所まで。

旧五所川原市名誉市民 伊藤正規 絵画寄贈記念展

生涯学習課
 TEL: 53(2)111 内線319

伊藤正規画伯：1912年梅田に生まれ、東京美術学校を首席で卒業。学生時代の石膏デッサンは、参考作品として高く評価されている。今回は作品31点を展示替して、学生時代の石膏デッサンと、フランス滞在中に培われた柔らかい光と緑・青の色彩を基調に表現した100〜120号の大作が中心。

●8月28日(日)まで
 立佞武多の館2階美術展示ギャラリー(9時〜19時)
 ◆入場料 300円(小・中・高校生100円、未就学児無料)

社会を明るくする運動 五所川原市総決起大会

保護福祉課 内線291

「ふれあいと対話が築く明るい社会」をスローガンに、県音楽隊を先頭に街頭キャンペーンを行います。防犯、非行のない明るい社会づくりのため、ご家族そろって参加ください。

●7月26日(火) 10時30分〜12時
 エルムの街SC 第2駐車場

一緒に感動！一緒に元気！ 第三回 青い森 YOSAKOIの集い

商工観光課 内線385

県内外から約10チームが競演予定。華やかな衣装と激しく乱舞する熱いステージをお楽しみください。今年も音響機材を寄せた地方車(じかたしゃ)や北海道江差町から「江差追分かもめの会」が海峡を越えて出演し、ヨサコイソランの他、北海道指定無形民俗文化財「江差餅つきばやし」などの郷土芸能も披露します。

●7月31日(日) 11時〜 雨天決行
 保健センター市浦(ピンコロ館)の駐車場/市浦総合支所向かい
 ※西北五と道南の特産品販売も同時開催します。

水森かおり 『五能線』 ミニライブ開催

五能線沿線連絡協議会

事務局 TEL: 38(3)1355
 立佞武多の館 TEL: 38(3)3333



五能線沿線連絡協議会(会長・五所川原市長)では、演歌歌手「水森かおり」さんを招き、地域活性化のためJR五能線をテーマにした新曲「五能線」のミニライブを行います。

●7月19日(火)11時40分〜12時30分
 立佞武多の館 (入場無料)
 ※「五能線」他数曲を披露予定。

つくねいも入り特産品 試食・販売会 開催

ZAOPプロジェクト五所川原倶楽部
 TEL: 38(3)3333(立佞武多の館)

五所川原特産のつくねいもが入った「そば」や「まんじゅう」を試食・販売します。
 ●7月17日(日)18日(月)10時〜15時
 立佞武多の館 1階ホール

障害基礎年金現況届の提出について

国保年金課 内線211・212・213

障害基礎年金を受給されている方(年金給付コードが「26」または、「63」から始まる方)に社会保険庁から現況届が6月末に発送されています。

現況届は年金受給者が引き続き年金を受ける権利があるかどうかを確認する大切な届出です。現況

届の提出が遅れたり、忘れた場合は年金の支払いが一時停止されますのでご注意ください。
 なお、現況届が届かなかつたり紛失された方は、年金証書、印鑑等を持参のうえ、国保年金課までご相談ください。

◇対象者 年金給付コードが「26」または「63」から始まる方
 ◇提出先 国保年金課国民年金係、金木総合支所保険係、市浦総合支所保険係
 ◇提出期限 7月29日まで

測量業務に伴う土地の立ち入りについて

区画整理課 内線345

南部地区土地区画整理事業の検査測量を実施するため、図に示した作業範囲内の土地に立ち入りますので、ご協力をお願いします。

なお、作業中には、身分証を発行していますので、必要に応じて確認してください。
 委託者：建設部区画整理課 期間：7月中旬〜10月31日



市老連からのご案内
カラオケ教室・ちぎり絵・手描染
部会員募集

ちぎり絵 ㊟(35)6277 奈良
カラオケ教室・手描染
㊟(35)6707 神

市老連会員対象とした部会員募集。

●ちぎり絵

毎月第4木曜 13時～15時
老人福祉センター(岩木町)

●手描染

毎月第2土曜 13時～15時
神画廊(新町)

●カラオケ教室

毎月第4木曜 10時～12時
老人福祉センター
毎月第2土曜 10時～12時
神画廊

◆参加無料、年会費500円

市浦地区・金木地区の皆さんもお待ちしています。

単衣の会を開催します

彩扇会 ㊟(35)6430 長内

ゆかたの季節となりました。彩扇会の会員がお揃いのゆかたを着て踊ります。皆さまお誘い合わせのうえお出でください。

7月23日(土) 12時30分

中央公民館(事前申込み不要)

**白戸栄之助研究会
会員募集**

㊟(53)3118 久保

金木町出身でわが国民間パイロット第1号の名声を得た白戸栄之助の研究会が発足しました。飛行機に興味のある方などの会員を募集します。

**大東ヶ丘サントピア
ホーム夏祭り**

㊟(53)20031

7月25日(月) 19時～21時
施設内特設祭り広場

◆イベント 津軽三味線演奏(金木小児童)、金木さなぶり荒馬、嘉瀬の奴おどり、サントピアホーム登山ばやし、盆踊り大会(参加者に景品を用意)、模擬店

**第56回五所川原花火大会
「有料観覧席入場券」販売**

五所川原商工会議所 ㊟(35)2121

◆花火大会 8月3日(水)19時30分
岩木川河川敷「北斗グラウンド」

◆有料席券(大会プログラム付き)
1人300円(小学生以下無料)

◆販売 五所川原商工会議所

就労前技能講習

五所川原公共職業安定所 ㊟(34)3171

●玉掛

8月17日(水)～19日(金)
受付：7月19日(火)

●小型移動式クレーン運転

8月23日(火)～25日(木)
受付：7月25日(月)

●フォークリフト運転

8月29日(月)～9月2日(金)
受付：7月29日(金)

●定員 各20名 受講無料

●講習場所 西北労働基準協会

●申込受付 職業相談①窓口で受付(定員になり次第締切)

※申込書類(申込書用紙)など詳細は職業相談①窓口まで。

能力開発セミナー

青森職業能力開発短期大学校 学務援助課 ㊟(37)3201

CADによる機械設計製図 Auto CADによる二次元設計・製図作業に必要な各種機能と特徴を理解し、実務作業に関する知識と技能を習得します。

●8月2日(火)～4日(木)
3日間 10時～17時

●受講料 7500円

●申込締切 7月22日(金)

**三次元CAD技術とラビット
プロトタイプング**

三次元CADモデリング技術の習得および近年製品開発期間短縮に有効とされている積層造形機(ABS)の造形法の特徴と利用方法を習得します。

●8月5日(金)、8日(月)～10日(水)
4日間 9時30分～16時30分

●受講料 9000円

●申込締切 7月26日(火)

**離職者等再就職訓練事業
受講生募集**

県立弘前高等技術専門校 つがる校 ㊟(42)5050

●経理ビジネス科

簿記・会計の知識およびパソコン基本操作を習得し、パソコンを利用した経理実務の知識と日商簿記3級取得を目標とします。

●訓練期間 3カ月

9月1日(木)～11月29日(火)

●受講資格 公共職業安定所に求職申込みをし、同所長の受講指示または受講推薦を受けた方。

●募集定員 20名

●申込方法 8月26日(金)までに受講申込書を五所川原公共職業安定所に提出してください。

※受講無料。ただし、職業訓練生総合保険加入料1800円あり。

**「子育てサロン」を
開設します**

五所川原子育てサポートセンター
水・木曜日(市教育委員会生涯学習課内)
㊟(53)2111 内線316

子育てについて一緒にお話しませんか?青森県子育てサポートがお待ちしています。お気軽にお出でください。

●7月20日(水)、8月17日(水)
(毎月第3水曜日) 10時～15時

働く婦人の家
※「母と子の相談日」も開催しますので、ご利用ください。

8月1日(月)は

固定資産税の第2期と
国民健康保険税第1期の
納期限です。
忘れずに納めましょう
収納課 内線431～439
金木総合支所税務係
㊟53-2111 内線134・135
市浦総合支所税務係
㊟62-2111 内線13・14

介護保険料第1期の
納期限です。
忘れずに納めましょう。
介護福祉課 内線271～275
金木総合支所福祉係
㊟53-2111 内線133
市浦総合支所福祉係
㊟62-2111 内線32

平成17年度 五所川原市職員の募集

☆試験案内及び受験申込書 7月15日(金)から人事課並びに、金木・市浦総合支所庶務係で配布します。

☆受付期間 7月25日(月)～8月19日(金)

☆試験に関する問い合わせ及び申し込み

市役所人事課 ☎35-2111 (内線411・412)

職 種	受 験 資 格	試験の日時・場所・内容
上級一般事務	昭和51年4月2日以降に生まれた者で、活字印刷文による出題に対応できる、大学若しくは大学院を卒業した者または平成18年3月に卒業見込みの者	第1次試験 ☆日時 9月18日(日) 午前9時 ☆場所 五所川原市中央公民館 ☆内容 ①教養試験 ②事務適性検査 ③一般性格診断検査 第2次試験 ☆日時 10月30日(日) (予定) ☆場所 五所川原市中央公民館 ☆内容 ①面接試験 ②作文試験 ③身体検査 採用予定人員 上級・中級・初級一般事務 2人程度
中級一般事務	昭和53年4月2日から昭和61年4月1日までに生まれた者で、活字印刷文による出題に対応できる、短期大学を卒業した者または平成18年3月に卒業見込みの者(大学若しくは大学院を卒業した者または平成18年3月に卒業見込みの者を除く)	
初級一般事務	昭和57年4月2日から昭和63年4月1日までに生まれた者で、活字印刷文による出題に対応できる、高等学校を卒業した者または平成18年3月に卒業見込みの者(短期大学、大学若しくは大学院を卒業した者または平成18年3月に卒業見込みの者を除く)	

平成17年度 五所川原消防署職員の募集

☆受験申込用紙 7月15日(金)から消防本部総務課、金木・市浦消防署で配布します。(平日8時30分～17時15分)

☆受付期間 7月25日(月)～8月19日(金)

☆試験に関する問い合わせ及び申し込み

消防本部総務課 ☎35-2019 (内線25・42)

職 種	受 験 資 格	試験の日時・場所・内容
消 防 職	(1)昭和50年4月2日から昭和63年4月1日までに生まれた者 (2)高等学校を卒業した者または平成18年3月に卒業見込みの者 (3)採用後、五所川原市に居住できる者 (4)身体が健全であること (5)両目とも裸眼で視力0.3以上、色覚が正常であること (6)自動車運転免許の普通免許を所持している者(ただし、平成18年3月に高等学校卒業見込の者は、採用後1年以内に普通免許取得見込の者)で採用後、大型免許を取得可能な者	第1次試験 ☆日時 9月18日(日) 午前9時 ☆場所 五所川原市中央公民館 ☆内容 ①教養試験 ②消防適性検査 ③体力測定 第2次試験 ☆日時 10月23日(日) (予定) ☆場所 働く婦人の家 ☆内容 ①面接試験 ②作文試験 採用予定人員 5人程度

五所川原市歌

津軽アスナ口短歌会

題字 斎藤 清泉

五月の風腹いっぱい鯉のぼり泳ぐ青空土手に見ほる

浜山 てい

あと幾度花束いざくことあらむ生れし日の吾子おもふ母の日

開米 藤枝

粗雑なる圃いに折れし牡丹の木唯一輪だけりんと咲くなり

村木 れい

声かければ登校の子等よりかえり来るてつかいあいさつ光るランドセル

奥山 圭子

背筋のばし久びさきりりと帯結ぶ贈られし蘭との記念写真に

藤本 春枝

ぎこちなき言葉にひとり傷つきて茫と視てみつ窓打つ雨を

菊池 美絵

朝早し生誕祭の清掃に微笑みて見ゆ太宰碑なりし

山中美智子

今しがた猿の輪なげのアシスタントはや売店にてぬいぐるみ売る

野呂 富枝

わたしはわたしらしく生きてゆく六月の山に桐たかく咲く

山谷 久子

生徒らにルワンダ派兵を話し終え憲法前文読みしめくくる

市田勝一郎

腹式呼吸四回五回しつつゆく木漏れ日明るき月見坂なり

吉田 勇蔵

我を張りしドンの遺り方計り難し政治は闇と民泣きており

山中 治

明日朝に雨の予報に咲き盛る緋牡丹圃ふ妻腰伸ばし

花田証五郎

健康推進課からのお知らせ

五所川原地区 健康推進課 ☎35-2111 (内線223・224・225)
 金木地区 保健センター金木 ☎53-2111 (内線154・155・156)
 市浦地区 保健センター市浦 ☎27-7733

乳幼児健診

☆五所川原地区

- ◆場 所：保健センター五所川原
- ◆受付時間：12時15分～12時30分
- ◆持参するもの：母子健康手帳、バスタオル
- ◆主な内容：小児科診察、歯科診察(1歳6カ月児・3歳児)、身体計測、発達相談、離乳食試食(4カ月児)等

	対象児	期 日
4カ月児健診	平成17年3月生まれ	8月2日(火)
1歳6カ月児健診	平成16年2月生まれ	8月23日(火)
3歳児健診	平成14年4月生まれ	8月18日(木)

※当日は、駐車場が混雑しますので、市役所駐車場をご利用ください。

☆金木地区

- ◆場 所：保健センター金木2階
(2歳6カ月児歯科健診は1階)
- ◆受付時間：1歳6カ月児、2歳6カ月児歯科健診：12時45分～13時、3歳児健診：12時30分～12時45分
- ◆持参するもの：母子健康手帳、バスタオル、健診票等
- ◆主な内容：小児科診察、歯科診察、身体計測、発達相談等 ※2歳6カ月児歯科健診は歯科診察・指導のみ

	対象児	期 日
1歳6カ月児健診	平成16年1月～3月生	8月11日(木)
2歳6カ月児歯科健診	平成15年1月～3月生	
3歳児健診	平成14年3月～5月生	8月4日(木)

※お願い 健診に来られなかった方は、ご連絡ください。
 病気療養中のお子さんは、翌月の健診を受けることができます。
 詳細は、各地区乳幼児健診の年間予定表をご覧ください。

年回は 結核健診を受けましょう

- ◇対象 65歳以上の市民(注：今年から対象年齢が変わりました)。ただし、市民総合健診で肺がん検診をすでに受診した方、受診予定の方を除く。
- ◇実施方法 胸部レントゲン撮影(無料)
希望される方は、直接実施会場へお越しください。

健診日	実施場所	実施時間
8月1日 (月)	前田野目「今商店」前	9:30～9:45
	コミュニティセンター七和前	10:00～10:10
	コミュニティハウス原子前	10:15～10:25
	コミュニティセンター梅沢前	10:40～10:55
	みなとコミュニティセンター前	11:10～11:25
	沖飯詰集会所前	11:45～11:55

夏の交通安全県民運動

7月21日(木)～31日(日)までの11日間

運動の重点

- 1 子どもの交通事故防止
- 2 若者の暴走運転の追放
- 3 飲酒運転の根絶
- 4 自動車の安全利用の促進



やりません とび出し 手ばなし 二人乗り
 夕暮れ時 みんなで進める 早め点灯

五所川原市交通安全対策協議会・五所川原警察署

GO!GO!し～うらんど事業 参加者募集

水中運動で運動不足を解消し、生活習慣病を予防しましょう。

- ◇実施期間 8月～平成18年3月
 - ◇会場 健康増進施設し～うらんど海遊館(市浦)
 - ◇対象者 20歳以上の市民(国保加入者)
(実施期間中週2回以上継続して参加できる方)
 - ◇定員・参加料 先着80名・2,000円(全日程分)
(申込後1日30名の人数で曜日調整します)
 - ◇内容 水中運動(水中歩行・運動など)
血液検査(高脂血症・糖尿関係)
- ※詳細は申込のあった方に後日個人通知します。
 施設への送迎はありません。
- ◇申込方法 7月27日(水)までに健康推進課、保健センター金木、保健センター市浦へ申し込みください。

腸炎ビブリオ食中毒警報

夏は食中毒が多発する季節です。腸炎ビブリオは、海水温・気温の上昇に伴い、生の魚介類に付着し不衛生な取扱いを受けると菌が増殖します。低温(冷蔵庫内)真水(水道水)に弱いのが特徴です。

食中毒防止のためのチェックをしてみましょう。

食品購入の時のチェック

- 表示を確認して買う
- 魚介類は最後に買い、寄り道などせずに帰宅する

家庭で保存する時のチェック

- 魚介類を持ち帰ったらすぐ冷蔵庫、冷凍庫に入れる
- 汁などが漏れないよう密閉容器などに入れる

調理する時のチェック

- 他の食品を汚染させないよう専用の包丁まな板などを使用する
- 魚介類は、水道水の流水で十分に洗浄する
- まな板などは、洗浄後、さらに熱湯で消毒する

食事の時のチェック

- 調理後の食品はすぐ食べ、刺身などは冷蔵庫から出してから2時間以内に食べる
- 会食などで出された料理、特に刺身など絶対に持ち帰らないようにする

火災・救急出動概況

五所川原市 6月の火災、救急、救助出動件数(単位:件)

区分	火 災		救 急		救 助	
	月別	累計	月別	累計	月別	累計
平成17年	4	25	150	976	3	27
平成16年	5	24	152	894	2	15
比 較	△1	1	△2	82	1	12

平成17年度統一標語「あなたです 火のあるくらしの 見張り役」

問合せ/五所川原地区消防事務組合消防本部 ☎35-2019(内線23)

ヘルス・インフォメーション

健康だより

五所川原地区 健康推進課 ☎35-2111 (内線223・224・225)
 金木地区 保健センター金木 ☎53-2111 (内線154・155・156)
 市浦地区 保健センター市浦 ☎27-7733

料理紹介

あなたも作ってみませんか

テーマ：牛乳・乳製品を使った料理①

五所川原市食生活改善推進委員会

チーズの和風ロールサンド



1人分 148kcal カルシウム 86mg 塩分 0.9g

■材料(6人分)

チーズ……10g × 6枚 焼きのり…1と1/2枚
 8枚切り食パン…6枚 マーガリン…大さじ1
 カニ風かまぼこ…3本 練りわさび…小さじ1弱
 きゅうり…… 1/2本 マヨネーズ…小さじ2

■作り方

- ①食パンは耳を切り落とす。きゅうりは棒状に6本に切る。のりは1枚を4等分に切り、さらに縦4等分にする。カニ風かまぼこは1本を2等分に切る。チーズは1枚を4本に切る。
- ②マーガリンと練りわさびは混ぜ合わせておく。
- ③食パンに②をぬってのりをのせ、きゅうりをのせる。その上にマヨネーズをぬる。さらにチーズとかまぼこをのせ、のり巻きのように巻く。(ラップを使用すると巻きやすい)
- ④③のサンドイッチが落ち着いたたら、斜め半分に切って皿に盛る。

チーズは和の食材ととても相性がよく、栄養価をアップさせるだけでなく、料理にコクを与えマイルドな味に仕上げます。手軽に食べられ、カルシウムがたっぷり含まれたチーズをぜひ毎日の食事にとり入れましょう。

親子料理教室 参加者募集!!

親子で一緒に楽しく作っておいしく食べる教室です。夏休みの楽しい思い出にぜひ参加してみませんか。

☆五所川原地区

●7月23日(土) 9時30分～13時頃

保健センター五所川原 (参加無料)

◇対象…小学生とその保護者(子どもだけの参加も可) ◇持参する物…エプロン・三角巾・手拭き調理室での履物(大人サイズのスリッパは有)

◇申込方法 7月19日(火)までに事務局(健康推進課・内線225)まで。先着20組。

☆市浦地区

各子ども会を対象に、夏休みか冬休みに親子料理教室を実施します。実施希望の子ども会は、希望日・人数を添えて申し込みください。

◇申し込み先…事務局(保健センター市浦)

ヘルス・インフォメーション

健康だより

五所川原地区 健康推進課 ☎35-2111 (内線223・224・225)
 金木地区 保健センター金木 ☎53-2111 (内線154・155・156)
 市浦地区 保健センター市浦 ☎27-7733

健康相談

病気の相談、心の相談、血圧測定、健診結果の見方など保健師が相談に応じます。健康手帳をお持ちの方はご持参ください。

地区	開催場所	開催日程	開催時間
五所川原	田川集会所	7月27日(水)	10:30~12:00
	毘沙門・長富コミュニティセンター	7月28日(木)	10:30~12:00
	富士見コミュニティセンター		
	婦人ホーム	7月29日(金)	12:30~13:30
	みなとコミュニティセンター	8月1日(月)	10:00~12:00
乗	共栄集会所	8月5日(金)	11:00~12:00
	喜良市コミュニティ消防センター	7月22日(金)	10:00~11:00

母子相談

☆五所川原地区 母と子の相談日

♪お子さん、お母さん達の交流の場にもご利用できます。

◆場所…保健センター五所川原

◆持参するもの…母子健康手帳

開設日	時間	内容
8月3日(水)	10:00~12:00 13:00~15:00	・各月齢での成長、発達、育児、遊び、栄養(離乳食等)相談 ・子育て等の情報交換
8月17日(水)		
※17日午後は電話予約が必要です。		
ことばの相談日	10:00~12:00	・ことばが遅い、発音がききとりにくい、どもりなどの相談
8月18日(木)		
※8月8日までに予約が必要です。		

献血のご案内(バス巡回)

期日	時間	場所
8月1日(月)	10:00~12:00	金木総合支所
	13:30~16:00	スーパーストア金木タウンセンター

救急医療当番医

月日曜日	医療機関名	住所	電話
7月18日 月	増田病院	新町41	34-2727
7月24日 日	瀬川内科クリニック	松島町一丁目79	33-0202
7月31日 日	つしまクリニック	下り枝2-1	38-3456

- ※1. 対応時間(電話で確認)9時から17時まで
 2. その他、消防署(救急病院紹介 ☎34-4999)でも紹介します。

第1回「ザ☆ごしょがわら元気教室」

いつまでも若く、元気でいられるように、身体を動かしたり、手作業をすることで、筋力の低下を防ぎ、ゆっくりと年齢を重ねていくための教室です。

●7月28日(木)13時~15時(参加無料)

保健センター五所川原 1階集団指導室

◇対象 40歳以上の方で日常生活はほぼ自立し、一人で外出できる方。

◇内容 血圧測定、自宅のできる運動

※筆記用具、汗拭きタオルを持参。運動のできる服装。

◇申込締切 7月25日(月) 内線223